



2024-2025年度

会長テーマ

えき じゃさん ごう

益者三楽の集いを ~みんなに会いたいと思えるクラブに~

題字 常光 英子

会長 松尾 宏 幹事 中村伸之

例会 ■ 木曜日 / 12:30~13:30 会場 ■ 三次商工会議所 2F 事務局 ■ 三次商工会議所内 〒728-0021 三次市三次町1843-1  
TEL.0824-62-3127 FAX.0824-62-9580 E-mail:m-rc@p1.pionet.ne.jp URL : http://miyoshi-rc.org/

国際ロータリー会長 ステファニー・A・アーチック

国際ロータリー第2710地区 ガバナー 上田 文雄 (岩国 RC)



The Magic of Rotary

ロータリーの  
マジックアメリカ合衆国ペンシルベニア州  
(マクマリー RC)

行動しよう未来のために~変革に取り組もう~

各クラブで達成すべき主な目標

- クラブの3か年計画の作成
- 奉仕活動計画の作成
- ロータリー財団支援
- 会員増強、クラブ文化の見直し
- 米山記念奨学会への支援



## 2025年3月13日 第2813回例会

本日のプログラム

年男卓話Ⅱ 石井 浩彦会員 黒瀬 秀哉会員

次回例会日/会場

3月27日(木) 12:30~/三次商工会議所 (ハイブリッド形式)

次回プログラム予告

2024-25年度G12 I M報告

2025年3月6日例会記録-第2812回-

3月13日発行: 第30号



## 会長挨拶: 松尾 宏

皆さん、こんにちは。

本日はゲストとして三次税務署長、古川様にお越しいただいております。

今月は水と衛生月間です。2014年10月RI理事会は、重点分野である「水と衛生月間」である3月を、地域社会における安全な水の公平な提供、衛生設備や衛生状況の改善、持続可能な水設備と衛生設備の設置・資金調達・維持管理を地域住民が行っていくための能力向上、安全な水と衛生の重要性について、地域住民の認識を高めるためのプログラム支援、水と衛生に関連した仕事に従事することを目指す専門職業人のための奨学金支援を強調する月間としました。

人びとが安全な水を持続的に利用できるようにするために、ロータリーが新たな方法で挑む安全な水、衛生施設や衛生リソースの不足は、世界で最も大きな保健問題の一つです。これはまた、解決が最も難しい問題でもあります。ロータリーはこれまで何十年にもわたり、井戸を掘り、配管工事を行い、浄水設備を整え、流し台やトイレを設置するなどして、人びとが安全な水を利用できるよう支援してきました。

しかし最大の課題は、このような設備が整えられた後にあります。それは、はじめにプロジェクトが成功してもゆくゆくは失敗に終わるケースが頻繁にあるからです。アフリカ、南米、南アジアの一部では、まるで持続不可能となった奉仕プロジェクトの証とでもいうように、錆びた給水ポンプや老朽化した衛生施設があちこちに見られます。

独立して調査を行った「Aquaconsult(アグアコンサルト)」社による2013年の報告では、ロータリーが実施したプロジェクトでのこのような問題が取り上げられました。また、より効果的なプロジェクトを計画する上での持続可能性の重要性にも触れられています。ロータリーがここ数年、活動の焦点を教育、協力、持続可能性に転換したのもこれが一つの理由となっています。

ロータリーの水と衛生プログラムである「WASHプログラム」は、より効果的で持続的な変化をもたらしています。過去には、設備や施設が適切に設置され、人びとからも良い反応がありましたが、地元住民の当事者意識、教育、持続可能性が欠けていたことがありました。また多くの場合、地域社会が自立して長期的にプロジェクトを管理するのに十分な支援がありませんでした。持続可能性の障壁の一つは、人的支援への継続的なニーズです。皆さんで改めて水と衛生について考えてみてください。

本日も例会を楽しんでください。

ありがとうございました。

# 例 会 次 第

【点 鐘】 松尾 宏 会長      【ソング】 「君が代」 「奉仕の理想」

【四つのテスト】 天野 芳明会員

【ゲスト】 三次税務署 署長 古川 英雄様



## 幹事報告：中村伸之 幹事

- ・本日、例会終了後に第3会議室にて理事役員会を行います。該当の方はお集まりください。
- 《来信文書》
- ・国際ロータリー：月刊ロータリー3月号
- ・RI日本事務局：財団室NEWS3月号

## 出席報告：浅井健一 部会長      ( ) 内はオンライン参加者数

第2810回(2月20日)の出席報告					第2812回(3月6日)の出席状況			
会員数	出席者	免除者	Make-up	出席率	会員数	出席者	欠席	出席率
41	27(2)	1	2	72.5%	41	32(1)	9	78.05%

Make-up内訳：佐藤会員(2/9 吉舎50周年記念) 新宅会員(12/8 野球教室)

## 連続出席表彰



17年 前田 茂会員 2年 石田 光司郎会員



SAA 報告：金本尚也 SAA

スマイル・健康感謝箱		計 26,710円
氏名	内容	
松尾 宏	本日は三次税務署長 古川様、大変お忙しい中ありがとうございます。宜しくお願い致します。	
藤原 博巳	お米が大変な事になっていますが皆さんしっかり食べてください。	
入会月	前田 茂、明山晃映、中村伸之	
創業月	児玉敏宏、松尾 宏、石井浩彦、金本尚也、	
本人誕生月	藤井憲昭(3.10)石田光司郎(3.27)松尾 宏(3.13)金本尚也(3.19)	
結婚記念月	菅原暢之、天野芳明、松尾 宏、林 初幸、浅井健一、金本尚也、黒瀬秀哉	

プログラム：ゲスト卓話



三次税務署  
署長 古川 英雄様  
「OSAKEのはなし」

### 国税庁の使命、任務及び取組

【使命】納税者の自発的な納税義務の履行を適正かつ円滑に実現する。

- 内閣府の適正かつ公平な取扱い及び徴収の実現
- 酒税の健全な発達
- 増進工業の適正な運営の確保

【取組】

- 納税者サービスの充実
- 事務の効率化の推進と組織基盤の充実
- 適正・公平な課税・徴収及び納税者の権利救済
- 酒税行政の適正な運営
- 増進工業の適正な運営の確保
- 政策評価と税務行政の改善

### 酒税収入の状況(令和4年度)

○ 酒税収入の内訳

酒税	22.5億円 (16.4%)
酒税	1.2億円 (1.0%)
酒税	2.1億円 (2.7%)
酒税	14.9億円 (19.6%)
酒税	23.1億円 (30.7%)
<b>合計</b>	<b>76.3億円</b>

○ 酒税収入の内訳

その他	6.9億円 (9.1%)
ウイスキー	66.6億円 (87.6%)
スピリッツ	6.3億円 (8.3%)
清酒	4.6億円 (6.0%)
焼酎	4.6億円 (6.0%)
単式蒸留酒類	9.0億円 (11.8%)
リキュール	2.3億円 (3.0%)
発泡酒	7.2億円 (9.4%)
<b>合計</b>	<b>1.2億円</b>

### 酒税法の改正事項

ビール系飲料に係る税率構造の見直し(平成29年度税制改正)

- ビール系飲料の税率については、令和8年10月に、1ℓ当たり155,000円(350ml換算54.25円)に一本化する。
- 消費者の負担が急激に変動することにならないよう、税率見直しは3段階に分けて行い、第1段階は令和2年10月、第2段階は令和5年10月に実施されました。

### 日本産酒類の振興 ~業者ニーズ課題への対応~

【業者ニーズ課題の整理と対応】

- 酒類業者の抱える課題(人手不足、高齢化、販路拡大、競争激化)の解決策
- 酒類業者の抱える課題(人手不足、高齢化、販路拡大、競争激化)の解決策
- 酒類業者の抱える課題(人手不足、高齢化、販路拡大、競争激化)の解決策

### 酒造カレンダー ~清酒の1年~

秋	冬	春	夏
10月(新米)	12月(新米)	2月(新米)	4月(新米)
11月(新米)	1月(新米)	3月(新米)	5月(新米)
12月(新米)	2月(新米)	4月(新米)	6月(新米)
1月(新米)	3月(新米)	5月(新米)	7月(新米)
2月(新米)	4月(新米)	6月(新米)	8月(新米)

### 清酒の表ラベルから商品を選ぶヒント!

(表ラベル)

純米吟醸酒 雄町 100%

国酒

茶酒

